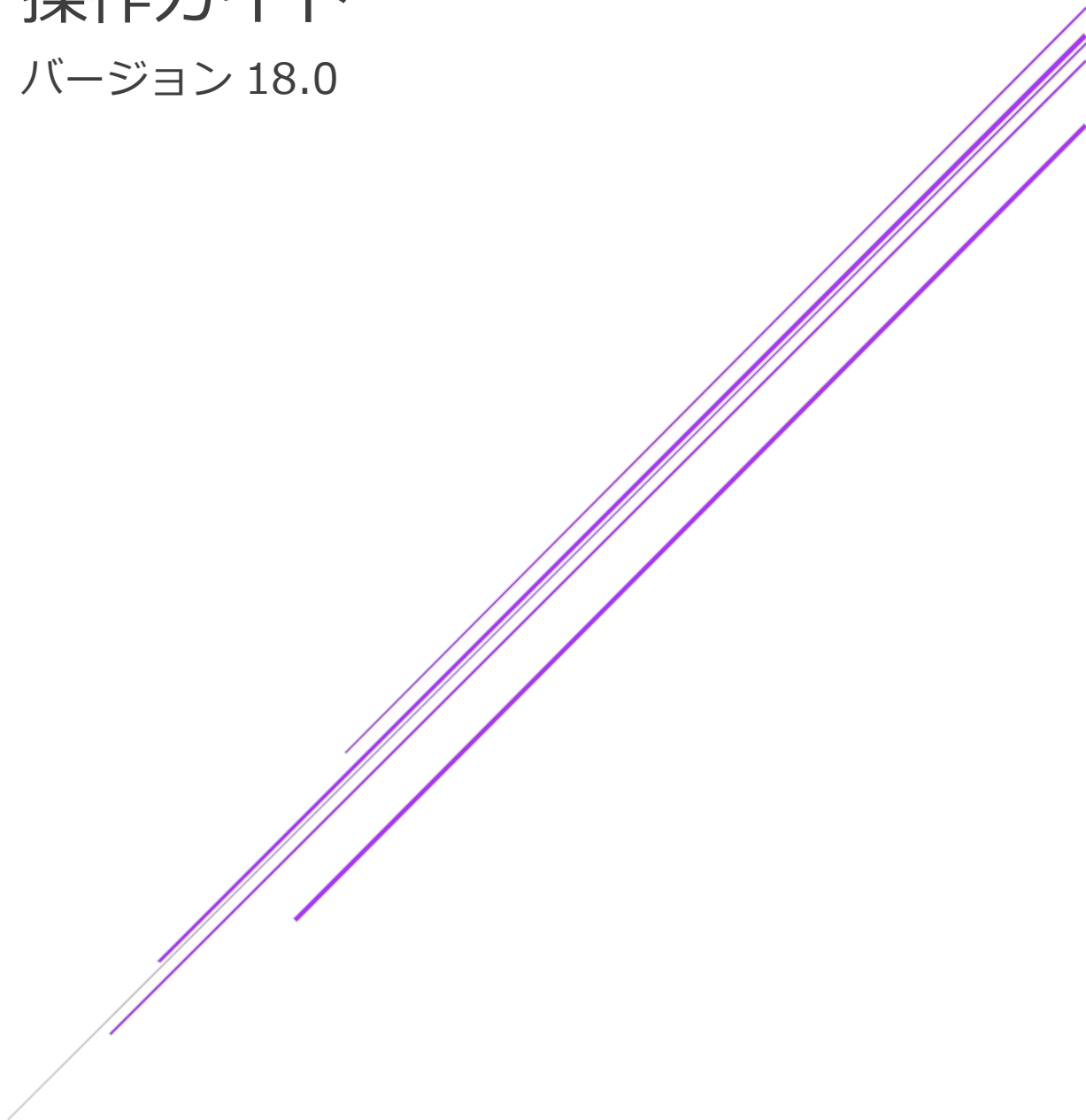


PC プロテクション 操作ガイド

バージョン 18.0



エフセキュア株式会社

改版履歴

初版	1.0.0	2016/03/16
バージョンアップ(17.5)に伴う修正	1.2.0	2019/03/06
バージョンアップ(17.6)に伴う修正	1.3.0	2019/05/15
バージョンアップ(17.7)に伴う修正	1.4.0	2019/09/27
バージョンアップ(18.0)に伴う修正	1.5.0	2021/08/03

● 免責事項

本書は本書執筆／更新時点の情報を基に記述されており、特に断りのない限り、本書内の記述は、本書記載時のバージョンの製品を元にしております。例の中で使用されている会社、名前およびデータは、別途記載のない限り架空のものとなります。

エフセキュア株式会社（以下、弊社）は、本書の情報の正確さに万全を期していますが、本書に記載されている情報の誤り、脱落、または、本書の情報に基づいた運用の結果につきまして、弊社は、如何なる責任も負わないことといたします。本書に記載されている仕様は、予告なく変更することがあります。

● 商標

F-Secure および三角形の記号はエフセキュア株式会社の登録商標です。また、弊社の製品名および記号／ロゴは、いずれも弊社の商標です。本書に記載されている全ての製品名は、該当各社の商標または登録商標です。弊社では、自社に属さない商標および商標名に関する、いかなる所有上の利益も放棄します。

● 複製の禁止

本書の著作権は弊社が保有しており、弊社による許諾無く、本書の一部または全てを複製することはできません。また、譲渡もできません。

目次

はじめに.....	4
1. 動作環境.....	4
1.1 対応 OS.....	4
1.2 対応ハードウェア.....	4
2. 製品.....	5
2.1 各製品機能.....	6
2.2 詳細設定項目.....	8
2.3 コンテキストメニュー.....	11
2.4 設定画面.....	12

はじめに

本書では、「PC プロテクション」を利用する際の操作方法や機能等について説明します。

1. 動作環境

以下では、本製品の動作用件について説明いたします。

1.1 対応 OS

Windows 8.1 (32bit/64bit) 全エディション(ARM CPU は未対応)

Windows 10 (32bit/64bit) 全エディション(ARM CPU/Windows 10 S は未対応)

※ 各 OS は、最新のアップデートの適用をお願いします。

1.2 対応ハードウェア

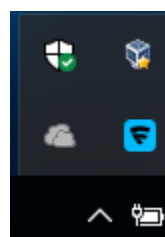
プロセッサ	Intel Pentium4 2GHz 以上
メモリ	1GB 以上(2GB 以上推奨)
ディスク	600MB 以上の空き容量

2. 製品

1) 製品機能

基本的にはインストール後、そのまま有効な製品となっており、特に設定等をして頂く必要はありません。自動的にパターンファイルが更新され、ウイルスから保護されます。

設定メニューやツールをご利用頂く場合は、タスクトレイの F-Secure アイコンかデスクトップのアイコンをクリックします。



2) 製品メイン UI

- リアルタイムスキャン等のアンチウイルス機能を管理する「ウイルスと脅威」メニュー、「セキュアブラウジング」メニューから構成されます。また、必要な処理やお知らせを伝えるメッセージ、最近のイベントを確認できます。



2.1 各製品機能

1) 「ウイルスと脅威」画面

ウイルスと脅威に対する各操作を行い、保護履歴と統計情報を確認する画面です。



クイックスキャン	重要なシステム領域のスキャンを行います。リアルタイムスキャンにより保護されているため、通常は実行する必要はありません。
完全スキャン	システム内のアクセス可能なすべてのファイルのスキャンを行います。リアルタイムスキャンにより保護されているため、通常は実行する必要はありません。完全スキャンは完了までに数時間かかる場合があります。
アップデート確認	最新のパターンファイルなどの更新を確認します。
アプリとファイル制御	ウイルス保護によって隔離、ブロックされたファイルを管理します。スキャンの除外設定もここから行います。
サンプルを送信	F-Secure のサンプル提供 Web ページ（英語）を開きます。誤検知やすり抜けと思われるファイルがあった場合に、このページからファイルを提供できます。
セキュリティ機能を無効にする	すべてのセキュリティ機能を無効にします。OS 再起動後、またはメイン UI から機能をオンにするを選択すると、再びセキュリティ機能が有効になります。
Windows ファイアウォールの設定	Windows のファイアウォール設定画面を開きます。Windows ファイアウォールの挙動を理解している上級者向けの設定になります。
設定	製品の詳細な設定を行う画面を開きます。

2) 「セキュアブラウジング」メニュー

安全なブラウジングを行うための機能の設定を行う画面です。



許可およびブロックされた Web サイトを管理する	アクセスを許可するサイトを手動で追加したり、過去にブロックしたサイトへのアクセスを許可する設定が行えます。
サンプルを送信	F-Secure のサンプル提供 Web ページ（英語）を開きます。誤検知やカテゴリの分類分けが正しくないと思われるがあった場合に、このページから URL を提供できます。
設定	製品の詳細な設定を行う画面を開きます。

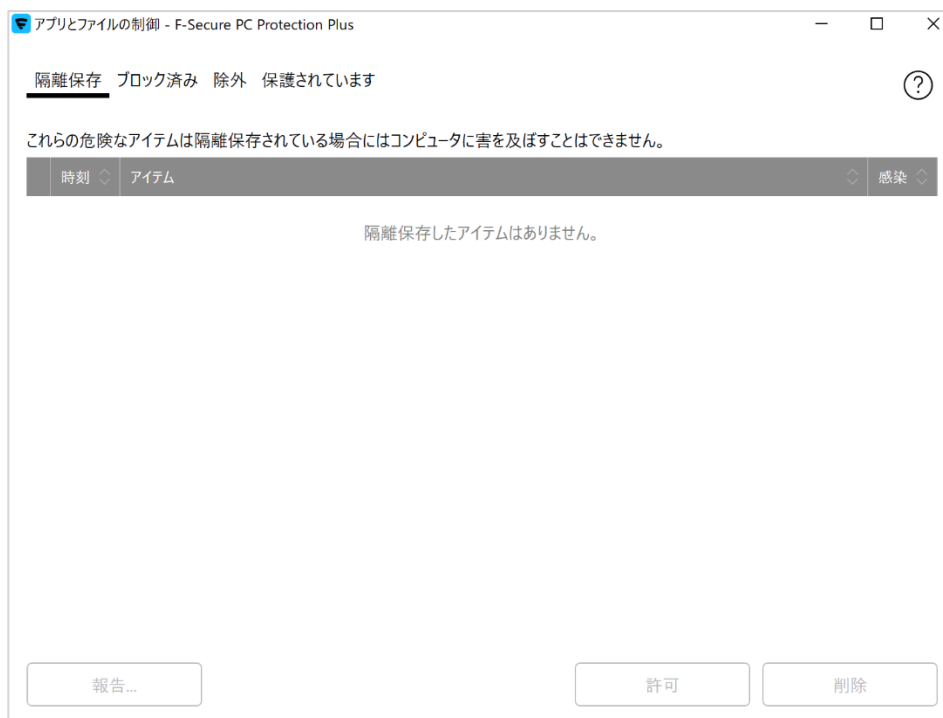
2.2 詳細設定項目

製品機能の各項目選択時に表示される詳細設定項目について説明いたします。

① アプリとファイル制御

「ウイルスと脅威」メニューで、「アプリとファイル制御」を選択した場合などに表示されま

す。



隔離保存	ウイルス検査により、隔離保存されたものが一覧で表示されます。「許可」ボタンから元の状態に復元することができます。
ブロック済み	ディープガードによりブロックされたアプリケーションの一覧が表示されます。誤って登録されたアプリケーションを、「許可」ボタンから許可することができます。
除外	スキャンから除外するファイルを指定できます。「新規追加」から対象のファイルやフォルダを指定してください。
保護されています	ランサムウェアなどの脅威から保護するフォルダを指定できます。デフォルトで、ユーザのドキュメントフォルダなどが登録されます。「新規追加」から任意のフォルダを追加することもできます。

② 許可およびブロックされた Web サイト

「セキュアブラウジング」メニューの「許可およびブロックされた Web サイトを管理する」を選択した場合などに表示されます。



許可	アクセスが許可されているサイトの一覧です。「新規追加」ボタンから対象の URL を入力してください。
ブロック済み	アクセスが拒否されているサイトの一覧です。「新規追加」ボタンから対象の URL を入力してください。

③ イベント履歴

メイン UI で「タイムライン全体を表示」を選択した場合などに表示されます。ウイルス検知など、製品で発生したイベントの履歴が確認できます。



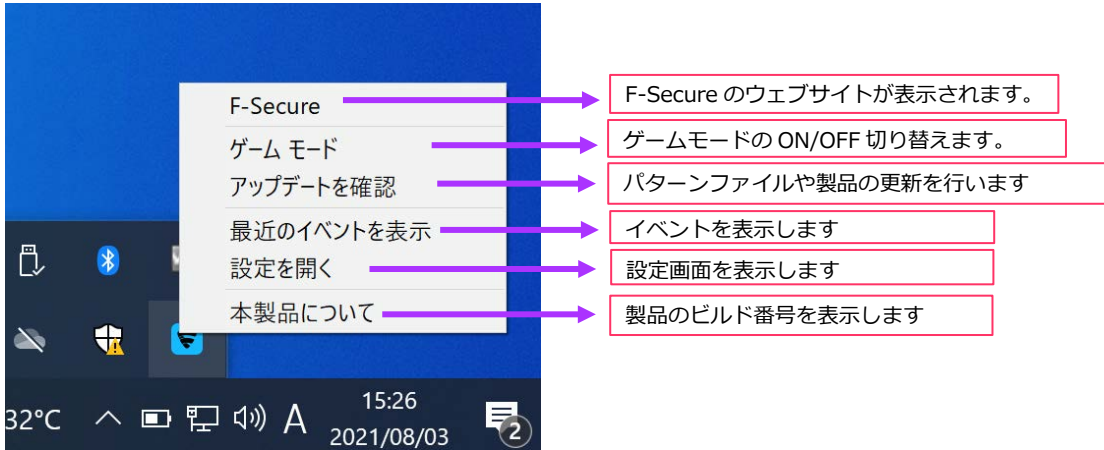
3) 「ヘルプ」メニュー

メイン画面の[?]をクリックするとメニューが表示されます。



2.3 コンテキストメニュー

システムトレイのアイコンを右クリックするとメニューが表示されます。



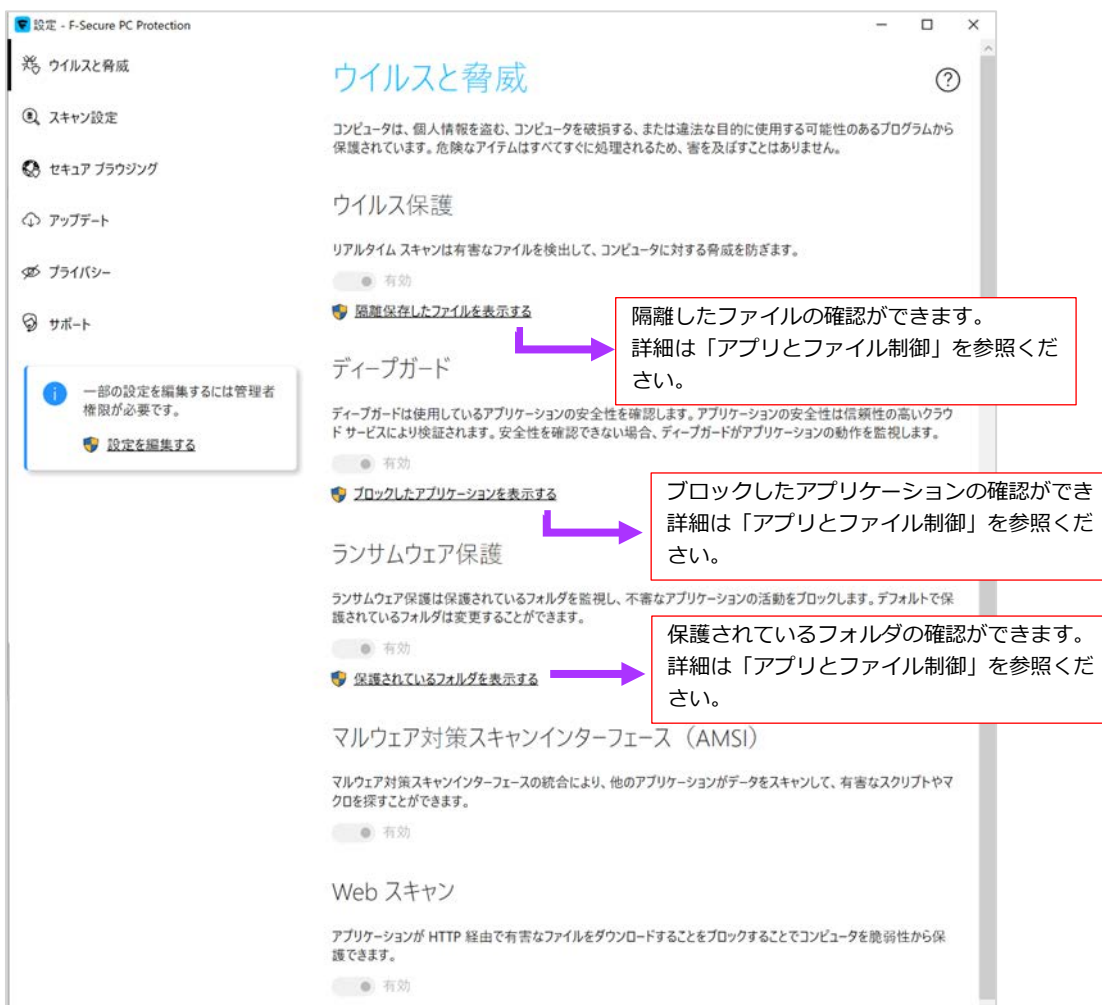
2.4 設定画面

メイン UI 左上メニューの「設定」や、コンテキストメニューの「設定を開く」をクリックすると、製品の詳細設定画面が表示されます。同画面は上級者用のメニューとなっており、通常、使用する必要はありません。基本的には、特定の環境での使用や、アプリケーションとの競合を避ける目的で、幾つかの機能を無効化したり、トラブルシューティング時に切り分けに用いられったりするものと理解ください。

なお、設定の変更を行う場合、PC の管理者権限が必要になります。

① 設定：ウイルスと脅威

「ウイルスと脅威」をクリックすると、ウイルススキャンの設定変更が行えます。通常すべて有効にすることを推奨致します。



設定 - F-Secure PC Protection

ウイルスと脅威

コンピュータは、個人情報や盗む、コンピュータを破壊する、または違法な目的に使用される可能性のあるプログラムから保護されています。危険なアイテムはすべてすぐに処理されるため、害を及ぼすことはありません。

ウイルス保護

リアルタイム スキャンは有害なファイルを検出して、コンピュータに対する脅威を防ぎます。

有効

[隔離したファイルを表示する](#)

隔離したファイルの確認ができます。
詳細は「アプリとファイル制御」を参照ください。

ディープガード

ディープガードは使用しているアプリケーションの安全性を確認します。アプリケーションの安全性は信頼性の高いクラウドサービスにより検証されます。安全性を確認できない場合、ディープガードがアプリケーションの動作を監視します。

有効

[ブロックしたアプリケーションを表示する](#)

ブロックしたアプリケーションの確認ができます
詳細は「アプリとファイル制御」を参照ください。

ランサムウェア保護

ランサムウェア保護は保護されているフォルダを監視し、不審なアプリケーションの活動をブロックします。デフォルトで保護されているフォルダを変更することができます。

有効

[保護されているフォルダを表示する](#)

保護されているフォルダの確認ができます。
詳細は「アプリとファイル制御」を参照ください。

マルウェア対策スキャンインターフェース (AMSI)

マルウェア対策スキャンインターフェースの統合により、他のアプリケーションがデータをスキャンして、有害なスクリプトやマクロを探ることができます。

有効

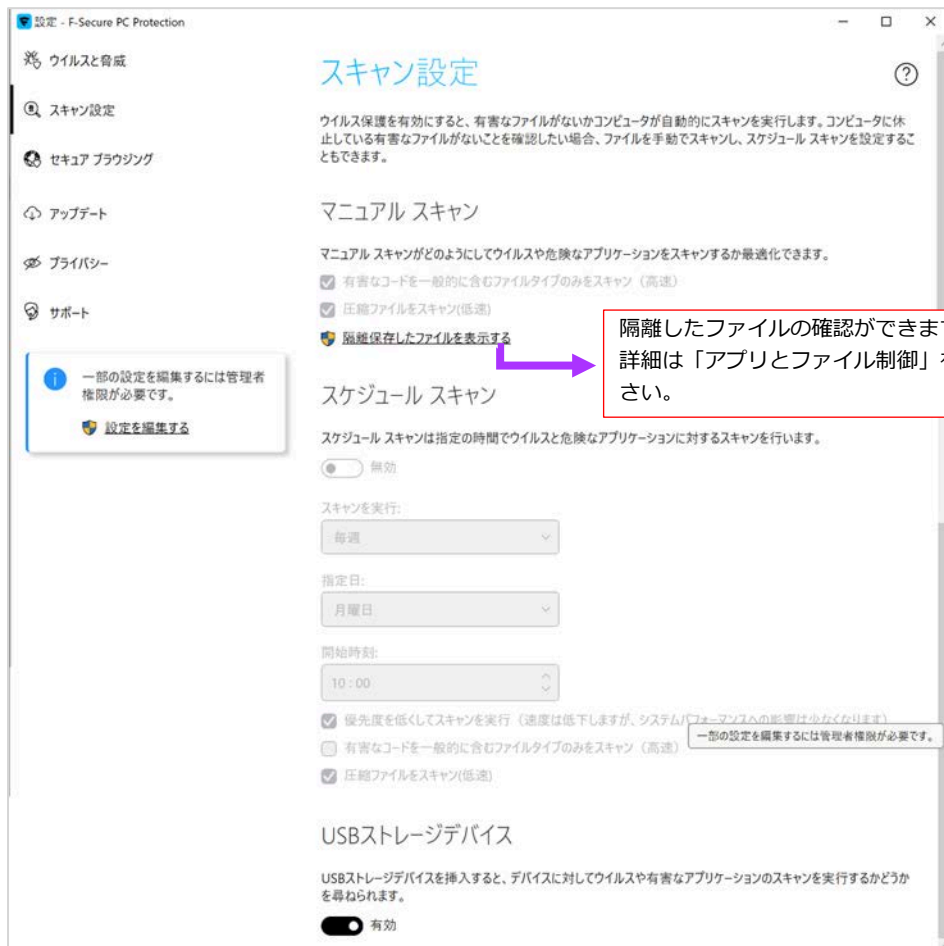
Web スキャン

アプリケーションが HTTP 経由で有害なファイルをダウンロードすることをブロックすることでコンピュータを脆弱性から保護できます。

有効

② 設定 : スキャン設定

「スキャン設定」をクリックすると、マニュアルスキャンの設定変更や、スケジュールスキャンの登録が行えます。



③ 設定 : セキュアブラウジング

「セキュアブラウジング」をクリックすると、ブラウザ保護の設定を変更できます。有効無効の切り替えや、プラグインの再インストールが行えます。



設定 - F-Secure PC Protection

セキュアブラウジング

正当な Web サイトになりすまし、コンピュータを侵害したり、個人情報を盗むことができるオンラインの脅威から保護されています。危険な Web サイトに対するアクセスは、審を与える前にブロックされます。

ブラウザ保護

ブラウザ保護は、危険な Web サイトをブロックして、コンピュータと個人情報を保護します。

有効

信用できないまたは禁止されているコンテンツを含む Web サイトをブロックすることもできます。

不審な Web サイトをブロック

禁止されている Web サイトをブロック

検索エンジンで表示される各リンクの横に評価アイコンを表示させることが可能です。

検索エンジンの結果 (Google、Yahoo、Bing、DuckDuckGo) に評価を表示する

[Web サイトの例外を表示](#)

ブラウザ プラグイン

当社のブラウザ プラグイン (拡張機能) は、Web サイトのブラウジングに対するセキュリティを確保するプラグイン アプリケーションです。新しいブラウザをアップグレードまたはインストールした場合、プラグインを再インストールする必要があるかもしれません。

[Firefox の拡張機能をインストール](#)

Google Chrome および Microsoft Edge では、ブラウザのストアから拡張機能を再インストールする必要がある場合があります。ブラウザのストアを開き、拡張機能を追加してください。

[Chrome ウェブストアを開く](#)

[Edge の拡張機能を開く](#)

一部の設定を編集するには管理者権限が必要です。

[設定を編集する](#)

WEB サイト表示の許可・拒否設定ができます。詳細は「許可およびブロックされた Web サイト」を参照ください。

④ 共通の設定 : アップデート

「アップデート」をクリックすると、パターンファイルなどの更新状況の確認や、プロキシの設定が行えます。



The screenshot shows the 'アップデート' (Updates) settings page in the F-Secure PC Protection application. The left sidebar contains navigation options: ウィルスと脅威, スキャン設定, セキュア ブラウジング, アップデート (selected), プライバシー, and サポート. A notification box on the left states: '一部の設定を編集するには管理者権限が必要です。' (Some settings require administrator privileges) with a '設定を編集する' (Edit settings) button. The main content area is titled 'アップデート' and includes a help icon. Below the title, it says 'ここでは、製品のインターネットの接続方法および最近受信したアップデートを確認できます。' (Here, you can check the product's internet connection method and the latest received updates). The '接続中' (Connecting) section shows: Security Cloud: 接続済み, 更新サーバ: guts2.sp.f-secure.com, 前回の更新: 昨日, 22:48 - 成功, 次の更新: 今日, 0:18. A '確認する' (Check) button is present. The 'プロキシの手動設定' (Manual proxy settings) section includes the instruction: 'イーサネットまたは Wi-Fi 接続にはプロキシサーバを使用してください。' (Use a proxy server for Ethernet or Wi-Fi connections). There are three radio button options: '使用しない' (Not used), 'ブラウザの設定を使用' (Use browser settings) (selected), and 'カスタムアドレス' (Custom address). The 'アップデートの履歴' (Update history) section lists various updates with their dates and installation status, such as 'F-Secure Capricorn Update 2021-08-02_05' and 'F-Secure NIF Web Plugin (64-bit) 2021-07-15_01'. A 'ログファイルを表示する' (Show log files) link is at the bottom.

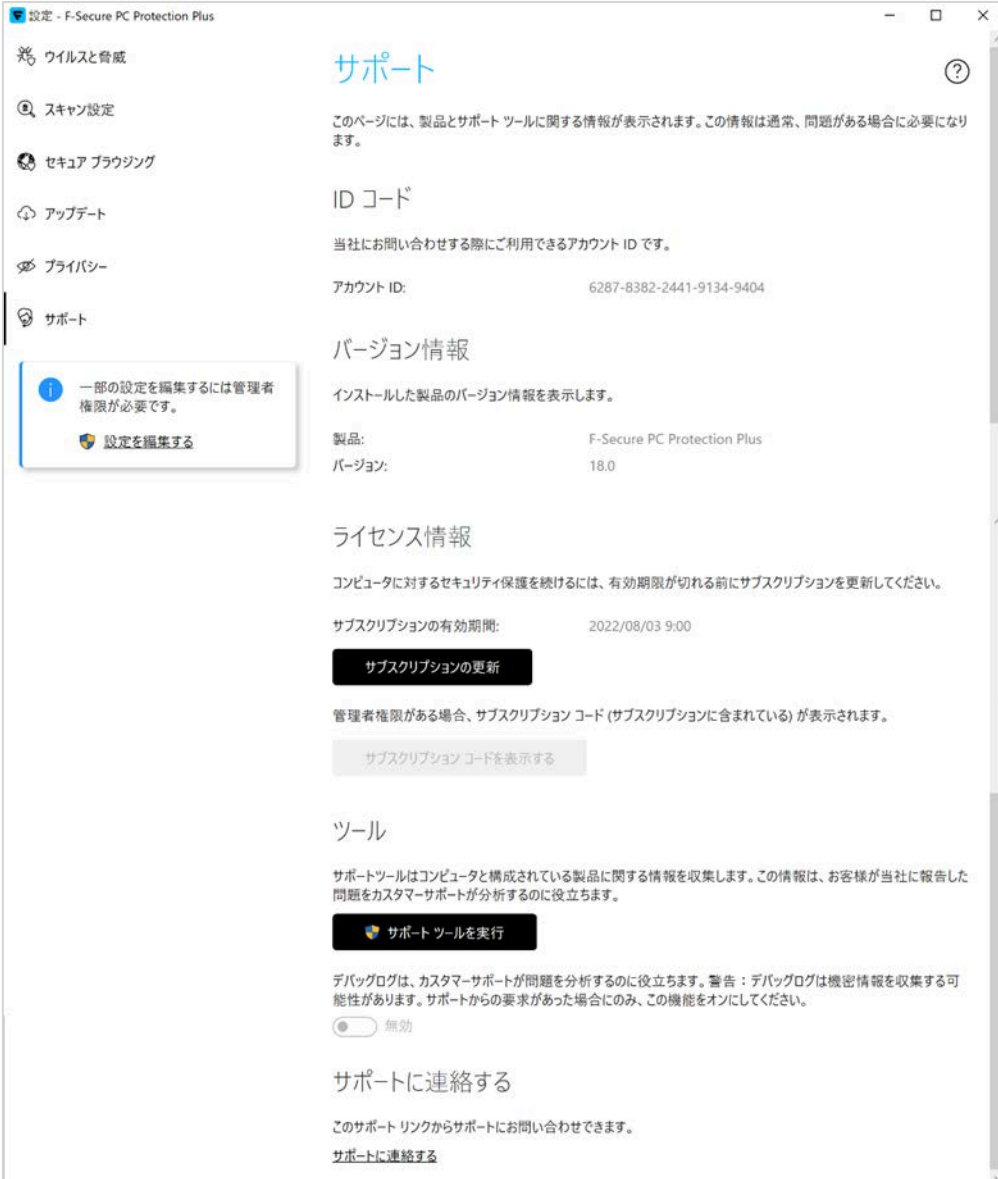
⑤ 設定 : プライバシー

「プライバシー」をクリックすると、匿名での情報提供の設定を変更できます。個人を特定する情報が含まれない情報提供することで、製品の改善に貢献できます。



⑥ 設定 : サポート

「サポート」をクリックすると、お客様の ID や製品のバージョン情報を確認できます。また、お問い合わせの際にご提供頂く診断情報の作成が行えます。



The screenshot shows the 'サポート' (Support) section of the F-Secure PC Protection Plus settings. The page is titled '設定 - F-Secure PC Protection Plus' and has a sidebar with navigation options: ウィルスと脅威, スキャン設定, セキュア ブラウジング, アップデート, プライバシー, and サポート. A notification box on the left states: '一部の設定を編集するには管理者権限が必要です。' with a button '設定を編集する'. The main content area is titled 'サポート' and contains the following sections:

- ID コード**: 当社にお問い合わせする際にご利用できるアカウント ID です。アカウント ID: 6287-8382-2441-9134-9404
- バージョン情報**: インストールした製品のバージョン情報を表示します。製品: F-Secure PC Protection Plus, バージョン: 18.0
- ライセンス情報**: コンピュータに対するセキュリティ保護を続けるには、有効期限が切れる前にサブスクリプションを更新してください。サブスクリプションの有効期間: 2022/08/03 9:00。Buttons: サブスクリプションの更新, サブスクリプションコードを表示する
- ツール**: サポートツールはコンピュータと構成されている製品に関する情報を収集します。この情報は、お客様が当社に報告した問題をカスタマーサポートが分析するのに役立ちます。Buttons: サポート ツールを実行。デバッグログは、カスタマーサポートが問題を分析するのに役立ちます。警告：デバッグログは機密情報を収集する可能性があります。サポートからの要求があった場合にのみ、この機能をオンにしてください。無効 (toggle switch)
- サポートに連絡する**: このサポートリンクからサポートにお問い合わせできます。Button: サポートに連絡する